



## 【年度末に向けて】

皆さんの尽力に感謝申し上げます。新たな学期が始まり年度末が迫ってまいりました。3学期は、私たちにとって新たな挑戦と成長の時期であり、私たちはそれぞれが力を合わせ、目標に向かって進んでいくことが大切です。引き続き、生徒たちと共に成長し、学びを提供していくことに努めてまいります。

## 【キャリア教育（1年生ボランティア体験学習）11月29日・30日・12月1日・5日】

全生徒対象に11月29日に支援教育講演会（サイレントボイスの高橋緑さん・言語聴覚士の岡村有香さん）を行いました。

1年生では「やさしい心でつながろう～思いやり高め合う安心できる38期生～」を学年目標とし、11月30日に聞き取り学習（コロンビア在住のリョウタさん）・12月5日に社会福祉協議会の体験学習を行いました。支援教育講演会で高橋緑さんの暮らしの中での困りごとなどを聴き、手話体験では指文字で自分の名前を表現しました。聞き取り学習ではコロンビアでの薬物・犯罪・貧困に直面している人々の生活やボランティア活動の支援内容について聞きました。体験学習ではステッキなどを使いシニアの方の生活を体験しました。これらの活動を通じ、ボランティアとは見返りを求めて行うものではなく、自主的に社会に貢献しようとするものであることを知りました。また、多種多様な考え方や方法を知り、仲間と支え合いながらよりよい社会を作っていくために自らができることを考えました。

## 【CAP（2年生子どもへの暴力防止プログラム）1月15日・16日】

CAP（キャップ）とは、Child Assault Prevention 子どもへの暴力防止の頭文字をとってそう呼んでいます。子どもがいじめ・虐待・体罰・誘拐・痴漢・性暴力など様々な暴力から自分の心とからだを守る暴力防止のための予防教育プログラムです。CAP みしま・大阪から3人のスタッフをお招きし、お話や劇・話し合いなどのワークショップをしていただきました。子どもたちが安心・安全に成長できる環境を整え、その上で子ども自身に大切な自分を守るための知識とスキルを伝え、何ができるかを一緒に考えました。

## 【部落問題学習（3年生）11月15日】

「部落差別を含むあらゆる差別をなくし、自分らしく生きていける社会の実現に向けて」をテーマに、「部落差別って何？生き方を広げるために」、「差別をなくすために大切なことはなんだろう」、「同和問題 未来に向けて（法務局）」の動画、「ゆきの選択（読み物）」、「三木さん（公益財団法人とよなか国際交流協会）からの聞き取り学習」の授業を行い、部落問題学習を行いました。「部落差別の現実について深く学び、正しく理解を深め、差別を見抜き、なくしていこうとすること」を自分ごととしてとらえ、どうしたら誰一人取り残されず安心できる社会にできるかを考えました。

## 【合唱祭 全学年 12月20日】

「① 気持ちをひとつにして合唱曲を歌うことによって、協調性や団結力を高める。② 自分たちの可能性に挑戦し、質の高い合唱をつくり上げる。③ 自主的に活動する姿勢を培う。④ 発表の場を通じて、それぞれの立場のマナーや姿勢を学ぶ。」ことを目的に合唱祭を行いました。

歌には、人を感動させる力があることを実感しました。みんなで力を合わせて、個々の力を合わせることで、本当に素晴らしいハーモニーが生まれました。一緒に歌って笑って、お互いを尊重しながら素晴らしいパフォーマンスを作り上げました。

1年生 1組：小さな勇氣 2組：大切なもの  
2年生 1組：変わらないもの 2組：きみにとどけよう  
3年生 1組：時を越えて 2組：絆 3組：桜色  
学年合唱（課題曲）1年生：糸 2年生：サザンカ 3年生：正解

1・2学年で最優秀賞 1年1組・1年2組 優秀賞 なし  
3学年のみで最優秀賞 3年1組 優秀賞 3年3組

## 【私立出願（郵送） 3年生 1月22日】

いよいよ、これから進学に向けてのとりくみが始まります。試験日、面接などのスケジュールを確認し、十分な時間を確保して計画を立てましょう。あなたの頑張りや努力は合格への切符であり、成長や学びにも繋がります。教職員一同、応援しています。